

◆平成31年度「ヒナを拾わないで!! キャンペーン」◆

WRVでは、(公財)日本鳥類保護連盟及び(公財)日本野鳥の会との共催により、平成31年度も引き続き、「ヒナを拾わないで!! キャンペーン」を実施しております。

本年度のキャンペーンに関して、当協会あてにご協賛いただきました団体(または企業)は、それぞれ以下の通りとなっております。ポスターにも既にご芳名を掲載させていただいておりますが、今回も関係各位より多大なるご協力を賜わり、誠にありがとうございます。ここに、改めて深く感謝申し上げます。

<ヒナを拾わないでキャンペーン/協賛団体リスト> (42団体:五十音順)

公益社団法人 愛知県獣医師会	公益社団法人 秋田県獣医師会
公益社団法人 石川県獣医師会	一般社団法人 茨城県獣医師会
おおくぼ動物病院	公益社団法人 大阪市獣医師会
公益社団法人 大阪府獣医師会	公益社団法人 岡山県獣医師会
公益社団法人 北九州市獣医師会	公益社団法人 岐阜県獣医師会
公益社団法人 京都市獣医師会	公益社団法人 京都府獣医師会
株式会社 キリカン洋行	公益社団法人 神戸市獣医師会
公益社団法人 滋賀県獣医師会	公益社団法人 静岡県獣医師会
NPO 法人 自然環境アカデミー	全国愛鳥教育研究会
高尾霊園犬猫墓地	東京環境工科専門学校
公益社団法人 東京都獣医師会	中津動物病院
一般社団法人 長野県獣医師会	公益社団法人 名古屋市獣医師会
公益社団法人 奈良県獣医師会	公益社団法人 新潟県獣医師会
新妻動物病院	公益社団法人 日本獣医師会
公益社団法人 日本動物病院協会	馬場動物病院
一般社団法人 兵庫県獣医師会	文永堂出版 株式会社
公益社団法人 北海道獣医師会	公益社団法人 三重県獣医師会
一般社団法人 宮崎県獣医師会	武蔵村山ペットメモリアルパーク
ムナテックス 株式会社	森久保薬品 株式会社
野生動物リハビリテーター協会	公益社団法人 山口県獣医師会
公益社団法人 横浜市獣医師会	公益社団法人 和歌山県獣医師会

会員の皆様には、このニュースレターとともに本年度のポスターを同封させていただきましたが、本キャンペーンの主旨をお汲み取りいただき、これからもその普及啓発のため、お力添えいただければ有難く存じます。

👉 見つけてもそのままに!

近くには親鳥がいるからだいじょうぶ。

みまもって、野鳥の子をだて

ヒナを見つけ、放っておけないと判断された場合は、各都道府県の鳥獣保護担当部署にご連絡ください。

空口の連絡先一覧はこちらへ

ヒナを拾わないで!!

私たちが応援しています!

(株) アイワ電業	(株) アスト わんわん倶楽部	味の素 (株)	アトム (株)	学研グループ	株木建設 (株)
サントリーホールディングス (株)	(有) 真如苑	東亜建設工業 (株)	都木景	(株) ニコンイメージングジャパン	
(株) フジナガ	丸和油脂 (株)	三菱製紙 (株)	光村印刷 (株)	森ビル (株)	(株) ユーキャン
(株) ラモータヨシダ					横濱ゴム (株)
千歳漬	ムナテックス (株)		(株) メール		リコー株式会社

共催：(公財)日本鳥獣保護連盟 03-5378-5691 (公財)日本野鳥の会 03-5436-2622
NPO 法人野生物動物保護獣医師協会 042-529-1279

後援：環境省

イラスト：富士通デザイン デザイン：2019年

平成31年度ポスター・表面

ヒナを拾わないで!!

日頃から私たちは、身近な環境で当たり前のように野鳥たちの姿を目にすることができます。それは野鳥や雉、あるいは山といった自然環境の豊かな場所だけではなく、街なかや、ビルが立ち並ぶ都市部でも、野鳥の姿を見かけます。そう、野鳥たちは、私たちが暮らしている環境や空間を共有するように、生活しているのです。しかし、ここで忘れてはいけないのが、野鳥が「野生動物」であるということです。つまり、私たちが飼っている犬や猫といったペットとは違い、いつも自分たちの力だけで生きています。だから、私たちが勝手に捕まえて飼ったり、鳥かごに閉じ込めて餌を与えたりしてはいけません。

多くの野鳥は春先から夏にかけての草木が伸び、昆虫などが数多く姿を見せる、餌が豊富な時期に子育てをします。そんな時、道ばたや公園、家の庭先などで、まだ幼い感じのする野鳥のヒナを見かけることがあるはずです。さて、どうすればいいのでしょうか?

ヒナを見つけたときは…

スズメのヒナの特徴

▶ 雛鳥より小さい

▶ 羽毛は一週り生えそろっているが、羽色が濃い

▶ あまりうまく飛ぶことができない

▶ 雛鳥に比べ、雛鳥が早く、体も少し小さく見える

きちんと立つことができない

しっかりと立って歩ける

巣立ち前のヒナの場合

巣立ち直後のヒナの場合

目がきちんと開いていないこともある

音程や地鳴が見えて、羽毛が生えそろっていない

近くに巣がないか探す

見つかった! 見つからない!

巣の中に戻してあげる

かわいそう…

心配…

私たちが善意の気持ちでヒナを持ち帰ってしまうと…

ヒナは1羽1羽のように見えても必ず近くには親鳥がいます。私たちが帰ってしまうことでヒナと親鳥を別居してしまうことになり、近づくまで見失ってしまうかもしれません。ヒナを育てるのは、やはり親鳥が一番なのです。巣立ったあともしばらくの間は親鳥と一緒に行動し、これから先ヒナがひとりだけで生きていくことになるのは、親のより方々からの命のやりとりなど、様々なことを学んでいきます。ヒナを助ける気持ちから、思わず帰ってあげたくなるかもしれませんが、本当は子育てを邪魔しないようにそっとしておくことが大切です。

もし野鳥がケガをしていたら?

野鳥がケガをしていない、うまく立てないなど明らかにおかしな状態であった場合は、先ほどと異なり、放してあげることができません。そのままにしておくと思ってしまうので、各都道府県の野生動物センターに連絡して、受診や治療を受けることができます。また、ケガをしたヒナをそのままにしておくことは違法です。

野鳥は法律で保護されています

野鳥は、「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」(鳥獣保護管理法)によって、都道府県知事などの許可を得ることなく捕まえてはいけないことになっています。また、身近にいるスズメでさえも捕まえて飼うことは違法になります。野鳥はあくまで野生動物なので、いつも少し距離を置いて見守ってあげることが、野鳥たちにとっての幸せなのです。

「ヒナを拾わないで!!」キャンペーン

のほけん団体 日本鳥獣保護連盟、公益財団法人日本野鳥の会、NPO 法人野生物動物保護獣医師協会が、巣立ち直後の野鳥のヒナを出会った時の正しい見守り方を伝えることを目的として行っています。

プレゼント

地面にいるヒナを見つけた時の対応方法をもっと詳しくわかる!!

「ヒナとの関わり方がわかるハンドブック」先着1,000名様にプレゼント!

※応募事項 ①氏名(フリガナ) ②性別 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレスと「ヒナハンドブックお申し込みのうえ、メール(03-5436-2622)で申し込みください。郵便(〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル 日本野鳥の会 ヒナハンドブックWJ部)でお申し込みください。

※応募期限 2020年10月31日(土)正午まで。応募先は日本野鳥の会事務局(〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1 丸和ビル)です。

(公財)日本鳥獣保護連盟 〒166-0012 東京都杉並区和田 2-54-6 第10 団地ビル 3F ☎03-6278-6691
(公財)日本野鳥の会 〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル ☎03-5436-2622
NPO 法人野生物動物保護獣医師協会 〒190-0013 東京都立川市富士見町 1-23-16 富士パークビル 302 ☎042-529-1279

平成31年度ポスター・裏面